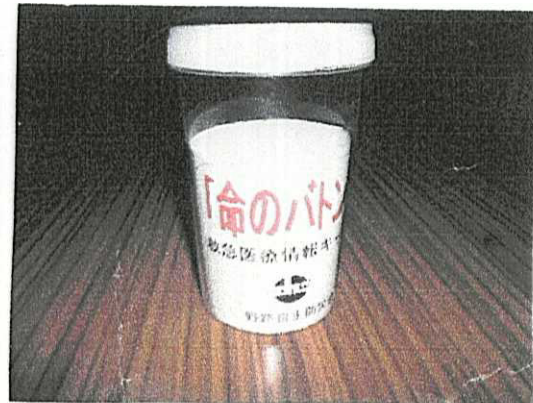


防災ニュース No.10

野路自主防災組織事務局
平成21年11月1日
発行責任者 福井太加雄

～野路自主防災会平成21年度の活動のあゆみ～

- ◎5月19日に自主防災会の総会を開催し年間活動計画を策定し活動をスタートさせた。
- ◎町内消火栓の点検改善を5月10日（日）に女性消防隊・町内消防団員と本年から評議委員・町委員が始めて出動し安全確認の点検を実施しました。
- ◎「安全・安心は冷蔵庫の中から」救急医療情報キットの実施をした。（高齢者ら急病時、救急隊に情報伝達）として1人暮らしの高齢者等が急病になった際、救急隊員にかかりつけの医や、持病など確実に知らせるため、野路自主防災会は必要な情報を記したカードをカプセルに入れ、常備する「救急医療情報キット」を要援護者宅に配布しました。ポリエチレン製カプセルにカードを入れ、冷蔵庫に保管し、玄関ドアの内側と冷蔵庫専用シール（のじマーク）を貼って、キットがあることを知らせる方法としました。



防災講習会を開催しました

6月18日（木）新宮会館において、平成21年第1回目の防災講座を69名の参加で「阪神・淡路大震災～その体験を語る」のタイトルで講師に人と防災未来センターの谷川三郎氏の講話を実施しました。

阪神・淡路大震災で被災者対応に携われた体験された講話をしていただき、防災意識の高揚を図りました。



AED（自動体外式除細動器）を設置しました

市民の安全を守るため、昨年に引き続いてAEDを4月9日にコミュニティーセンター前と小野山集会所前に2台設置しました。



